

令和7年度育友会総会

令和7年4月25日(金)



長崎大学教育学部附属中学校

- 皆様こんにちは。
- いつも本校の教育活動に御理解と御支援をいただき感謝申し上げます。また、本日は、御多用のところ、御出席くださりましてありがとうございます。
- 年度始めに当たって本校の学校経営の方針について、少しお話しさせていただきます。

令和7年度育友会総会

光	力	望み
光のさすところは、 明るく、 そして温かい	力は、 自らの人生を切り開く 心身の根源力である	望みは、 人生の夢であり 目標である

校訓の実現に向けて、一人一人がよりよく成長する場であるために

温かい集団づくり

自他共に各々の特長を理解し、（相互理解）
多様でかけがえのない仲間を思い合い、
（思い合い）
温かく包み込む集団を作る。（包摂性）

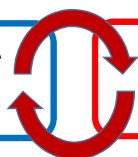
- 本校の校訓「光と力と望みと」の実現に向けて、最も大切にしたいことは「温かい集団を作る」ということです。
- そのために、「自他共に各々の特長を理解し、多様でかけがえのない仲間を思い合い、温かく包み込む集団を作る」ことを、職員の基本姿勢の第一に据えています。

令和7年度育友会総会

温かい集団づくり

のために

日々の学校生活や教育活動を通して、支持する土壌を耕す。



一人一人が前進できるように見取り、支援する。



学校の 見取りの方法	① 日常の観察及び相談活動 ② 「生活の記録」の活用による交友関係や悩みの把握 ③ 欠席時の家庭との連絡 ④ 生活アンケートや「悩みについての調査」の実施
---------------	---

ご家庭での様子で気になることがありましたら、
小さいことでもお知らせください。

- そして、その姿勢で、温かい集団づくりのために「日々の学校生活や教育活動」を展開し、互いを支え合う附中生の心（土壌）を耕すようにします。
- 同時に、一人一人が前進・成長できるように、生徒の見取り、支援を行うことを大切にします。
- 見取りについては、スライド中央部分の①～④などの方法で、把握に努めますが、行き届かないことがあろうかと思いますので、セイフティーネットとして、御家庭で気になることがございましたら、小さいことでもお知らせください。

令和7年度育友会総会

温かい集団づくり

を妨げる行為をなくす取組

未然防止

かけがえのない仲間を思い合い、温かく包み込む集団づくり

- 妨げる行為についての共通理解(全教職員・生徒)
- 妨げる行為に向かわない態度・能力の育成

けんか、口論
いやがらせ
仲間外し
いじり、いじめ
暴言・暴力
差別 など

早期発見

妨げる行為は大人が気付きにくく判断しにくい形で行われるという認識の下、

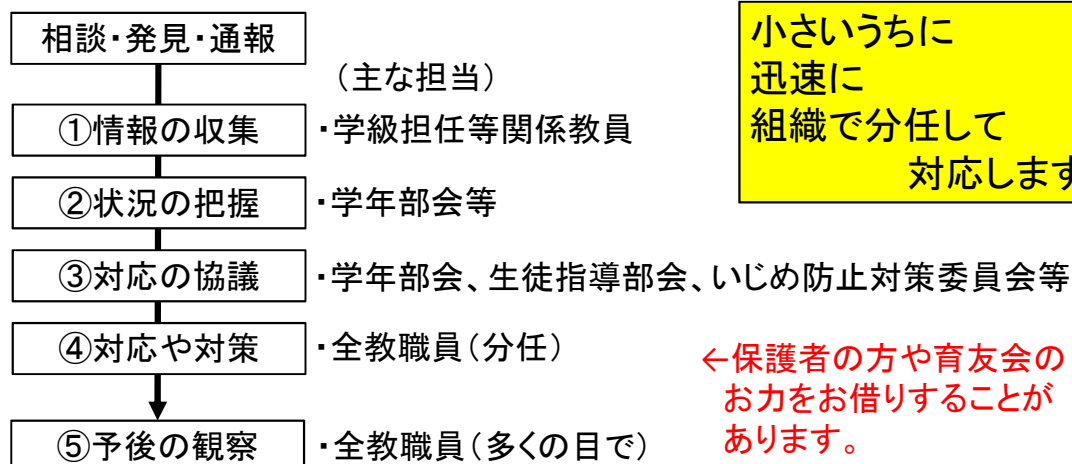
- 多くのアンテナを張って、ささいな兆候を積極的に把握し、早い段階から複数の教職員で的確に関わる。
- 日頃からの生徒の見守りや信頼関係の構築等に努め、教職員相互が積極的に生徒の様子を(良いことも良くないことも)共有する。

- 多様な430人の生徒が集う学校という場合は、必ず考えの対立や価値のぶつかり合いが起こり、けんかや嫌がらせ、いじめ、暴言など、温かい集団づくりを妨げる行為が残念ながら生じます。
- そこで、そのような行為をなくすために、未然に防止する取組、早期発見する取組が重要だと考えます。
- それぞれの取組は、スライドに示しております。

令和7年度育友会総会

温かい集団づくり

を妨げる行為に対しては



- それでもなお、妨げる行為があった場合は、小さいうちに、迅速に、組織で分任して対応します。
- 対応の流れをスライドの左側に示しています。通常は、学年部会や生徒指導部会で対応しますが、その行為をいじめと認知し、学校全体で対応する場合は、生徒指導部会をいじめ防止対策委員会に切り替え、教育学部等の指導助言を受けながら、対応します。
- 私たちは、いじめられた生徒を守り、支援するとともに、いじめた生徒の行為に至る背景まで踏まえて、本人の成長を図る指導を行うよう対応して参ります。
- この方針の改訂版は、ゴールデンウィーク前までを目途に、本校のホームページに掲載しますので、御覧いただきますようお願いいたします。

令和7年度育友会総会



附中祭「春」
テーマ

5月11日（日）
彩（いろどり）



長崎大学教育学部附属中学校

- これから半月ほどは、学級・学年の横のつながり、各団の縦のつながりを創る附中祭「春」の取組を本格的に展開します。
ことしのテーマは、「彩」。ひとりひとりの持ち味が生かされ、互いが認め合う行事にして参ります。
- 御家庭での御支援をよろしくお願い申し上げます。